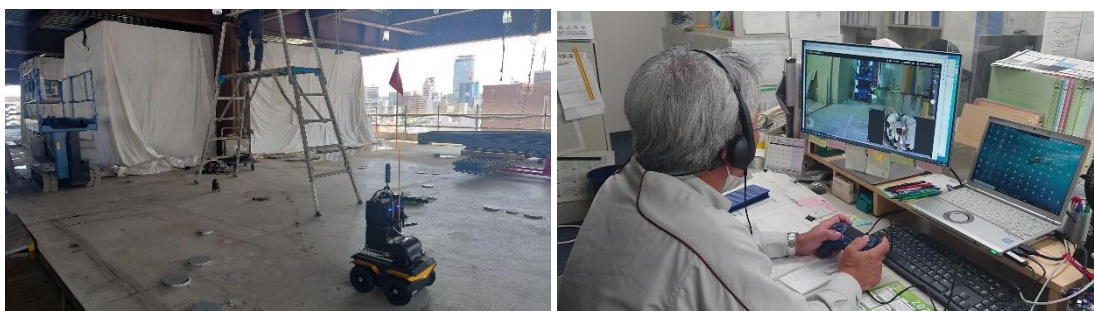


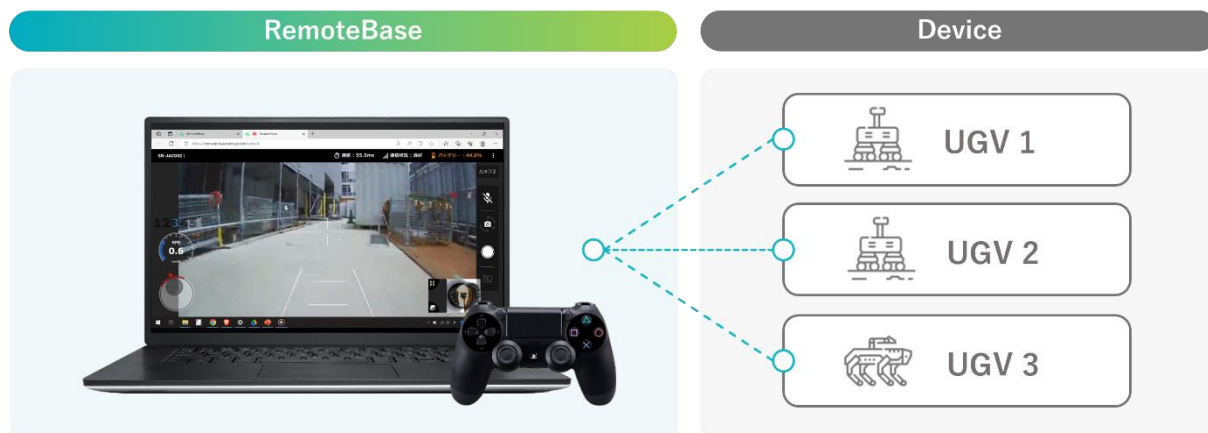
ロボットを遠隔操作・管理する遠隔操作ソリューション 『RemoteBase』が施工現場で導入開始

社会インフラ DX のリーディングカンパニーである株式会社センシンロボティクス（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：北村卓也、以下「センシンロボティクス」）が提供する『RemoteBase（リモートベース）』が施工現場で導入を開始したことをお知らせします。



『RemoteBase』は、センシンロボティクスと竹中工務店が開発した誰でも簡単に UGV*1 を遠隔操作できるソリューションです。現場に限らずインターネットが通じる場所であれば世界中どこからでも点検や撮影、音声でのコミュニケーションなどを可能にします。

UGV の特長として「数時間レベルの稼働」「様々なデバイスの搭載が可能」「導入が容易」などが挙げられ、施工中現場での活用に注目が集まっています。一方、機体種類の増加、機能の高度化に伴い、異なる遠隔操作インターフェースが乱立することで、機体ごとに操作方法を習熟する必要があり、導入を阻む一因となっています。これに対し『RemoteBase』は、PC に接続したゲームコントローラを用いて、同一のユーザインターフェース上で様々な UGV の遠隔操作を実現しました。



既に竹中工務店が手がける名古屋の施工現場での巡視業務として導入済みで、今後も複数現場での導入を予定しています。

今後もお客様の声を元に改修を行い、より現場ニーズに則した機能開発を継続していく予定です。

使用機体

現時点では CLEARPATH ROBOTICS 社製 UGV 『JACKAL』に対応しており、その他 ROS*2 を利用しているロボットであれば連携が可能です。AgileX Robotics 社製 UGV 「Scout mini」 「Bunker mini」も現場で導入を予定しています。



注釈

*1 UGV (Unmanned Ground Vehicle) …運転手の乗車を伴わず、無人状態で走行できる車両の総称。

*2 ROS (Robot Operating System) …ロボット開発のソフトウェアプラットフォーム。

【センシンロボティクスについて】 <http://www.sensyn-robotics.com>

センシンロボティクスは『ロボティクスの力で、社会の「当たり前」を進化させていく。』をミッションに掲げ、企業や社会が抱える課題を、ドローンをはじめとするロボティクス技術で解決する社会インフラ DX のリーディングカンパニーです。

設備点検・災害対策・警備監視・現場管理など、業務における「労働力不足・ミス防止・安全性の向上・時間・コスト」や災害発生時の迅速な対応など企業や社会が抱える様々な課題を解決するためのテクノロジーとソリューションを提供しています。

豊富なプロジェクト実績で得られたノウハウを活用し、シナリオ策定から実証実験、実業務への定着化まで一気通貫で支援、老朽化する産業インフラや社会インフラの点検や、少子高齢化による労働人口の減少、激甚化する災害対策といった社会課題の解決を目指します。

本社所在地：東京都品川区大井一丁目 28 番 1 号 住友不動産大井町駅前ビル 4 階

設立：2015 年 10 月

代表：代表取締役社長 CEO 北村卓也

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社センシンロボティクス

エンタープライズ事業 マーケティンググループ 広報担当：妹尾

TEL：080-2169-5823

E-mail：m-senoo@sensyn-robotics.com